

各所に広く分布するか山地には少いようである。

#### 追記

同一産地で採集品の多い場合には、採集時期の最も早いデータと最も遅いデータを記した。オカダノコギリゾウムシは的場績氏に同定して頂いた。又、同氏によると、シュウホウチビツチゾウムシは採集場所により別種或は別亜種等の可能性があり、兵庫県産の個体も凶蓋記載種とは異なる可能性がある。

色々と御教示頂いた的場氏に厚く御礼申し上げます。

## オカダノコギリゾウムシノ山に産す

### 的 場 績

兵庫県における *Ixalma* 属の記録は、三室山で採集されているヨツコブノコギリゾウムシ (*I. quadrigibbosa* MORIMOTO) が唯一の記録であり、他の地域からは *Ixalma* 属は全く記録されていない。筆者は以前、辻氏より氷ノ山産の本属甲虫を御恵与頂き調べた所、本県未記録のオカダノコギリゾウムシ (*I. okadai* Kono) であったので、報告しておく。

3頭、氷ノ山、15.K.1973、辻啓介採集

また、畑中照氏よりも音水産の本種を1頭御恵与頂いているので、これも併せて報告しておく。尚、文末ながら辻、畑中両氏の御好意に対し厚く御礼申し上げます。